

カードの見方

FF-TCGのカードは4種類。テキスト欄左上に書いてあるカードタイプで区別できる。



キャラクター



キャラクターにはフォワード、バックアップ、モンスターの3種類がある。フォワードはおもにアタックしてプレイヤーにダメージを与える役目を持つ。アタックしてきたフォワードをブロックしてプレイヤーを守ることできる。

バックアップはカードを使うためのCPを生み出せ、さらにアビリティでゲームをサポートする。

モンスターはさまざまなアビリティを持ち、《ダル》アイコンを含むアビリティを出したターンから使用できる。



召喚獣



召喚獣は1度限りの使いきりだが強力な能力を持つカードがそろっている。いつでも使用可能なので、アビリティやほかの召喚獣に対応できる。EXバースト (P7) を持つものも多く、召喚獣1枚で一発逆転することも不可能ではない。



アイテム



アイテムはキャラクターに装備させるカードである。アイテムには武器、防具、アクセサリの3種類があり、それぞれの種類につき1枚ずつしかキャラクターに装備させられない。「はすす」というアビリティのコストを払うことで、いつでも手札に戻すことができる。



① コスト・属性

このカードをプレイするためのコストと、カードの属性が色で示されている。

② カード名

カードの名前。この欄の右側にアイコンがついているカードは、同じ名前のカードを何枚でもフィールドに出せる。また、ダメージを受けた際に右側にアイコンを持つカードがデッキからめくられたら、EXバースト(7ページ)が発動する。《アイコンを持つカードについては、5ページ「バースティアイコン」を参照のこと。

③ カードタイプ

フォワード・バックアップ・召喚獣・モンスターの種別と、ジョブを示す。

④ テキスト

カード固有の効果が書かれている。ここに自身のカード名が書かれていたら、このカードそのものを指す。

⑤ カード番号

カードの所属するチャプターと通し番号、レアリティ、出典作品が書かれている。

⑥ パワー

フォワードのみに書かれており、戦闘ではこの数値のダメージを相手のフォワードに与える。パワー以上のダメージを受けたフォワードはブレイクされるが、ダメージを受けていても与えるダメージは減らない。

◆POINT◆

●フォワードとバックアップとモンスターを「キャラクター」と呼ぶ。

●同じカード (カード番号が同じもの) はデッキに3枚までしか入れられない。

●同じ名前のカード (カード番号が同じかどうかを問わない) は、アイコンがあれば何枚でもフィールドに出せる。

●アイコンがない同じ名前のカードは、違うカードであっても1枚しか出せない(ただし、対戦相手のカードは数えない)。2枚目は出そうとすることができず、何らかの効果で出た場合は即座に両方ともブレイクゾーンに置く。

●バックアップはダル状態でフィールドに出、合計5枚までしか出せない。6枚目を出そうとすることもできない。

●光と闇属性のキャラクターは、合わせて1枚しかフィールドに出せず、2枚目を出そうとすることもできない。